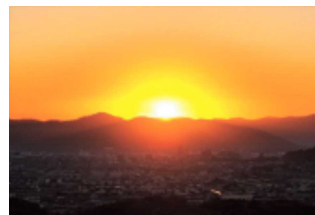




『年頭にあたり』

新年明けましておめでとうございます。昨年中は、保護者や地域の方々には本校の教育活動に際しまして、ご理解とご協力をいただき、大変ありがとうございました。今年もどうぞよろしくお願いいたします。今年は午年「丙午」です。馬は前に進む力強い姿から



『躍動・成功・発展』など、縁起がよいとされています。また、馬は昔から人の暮らしを支えてきた大切な存在で、家族を守り幸せを呼ぶとも言われています。さらに十干の丙は「植物の芽が出て葉が広がり大きく成長する状態」との伝えもあります。将来に向かって日々成長していく生徒たち、そして、本校教育活動に携わっている全ての皆さんにとって、素晴らしい一年になりますよう、ご祈念申し上げます。

さて、新年のこの時期は、夢と希望に満ちあふれ清らかな気持ちになるものです。初詣に行くと、これから始まる一年を展望しながら手を合わせ願い事を唱えることでしょうか。ある神社にお参りしたとき、こんな声が聞こえてきました。「まず始めに、ありがとうございます。次に、自分以外の人の幸せを願いなさい。そして、今年頑張りたいことを言いなさい。」それは近くで手を合わせていた親子の会話でした。きっと親御さんから小さなお子さんへ言葉だったと思います。「〇〇が上手くいきますように…、〇〇になりますように…」と、自分のことばかり口にしてきた私は、恥ずかしさでいっぱいになり、改めて今までの自分を振り返る時間でした。

寒い時期で空気も乾燥し感染症等も心配されますが、生徒たちにとって充実した3学期となるよう、教育活動を推進してまいります。保護者や地域の皆様のご理解とご協力をお願いいたします。

【始業式の式辞より】一部抜粋



今日から始まる3学期は「まとめの学期、次の学年に向けた準備の学期」と言われます。1年生は新入生が入って先輩となり、2年生は伝統ある山前中の最高学年に、そして、3年生は義務教育9年間のまさに「最終章」です。

さて、年末年始には、たくさんのスポーツ大会等がありました。駅伝やサッカー、ラグビーやバレーボール…。TVの放映中に「あの強い〇〇高校復活！〇〇選手の強さの秘訣は～」との実況中継や解説者の話を耳にしたと思いますが「強さ」とは何でしょう。その時見えて感じた「強さ」を支えているものについて考えてみましょう。

私は、強さを支えている柱の一つは「優しさ」なのではないかと思います。自分に対する甘えた心ではありません。相手を思いやること、自分以外のものを認める「心の広さ」です。思い通りにいかないこと、自分と違った考え方、それらを受け入れながら前に進み成長していくことであると思います。きっと、中学校生活だけでなく皆さんがこれから生きていく上でのヒントになることでしょうか。生徒の皆さん一人ひとりの新しい挑戦に輝く光が差し込み、大きく前進していくことを期待しています。

～安全な登下校のために～

「大寒」に入り、1年の中でも最も冷え込みが厳しい季節となりました。朝の登校の様子を見ていると、手袋を着用しないで自転車のハンドルを握り運転してくる生徒がいます。また、ウインドブレーカー等の袖を伸ばして手を覆い、ハンドル操作をする生徒も見かけます。当然、運転しにくいことと転倒した時に大きなケガに繋がることは考えられるはずです。また、暖冬とはいえ降雪等による道路の凍結も予想されます。ぜひ、ご家庭でも手袋の着用について、お話いただければと思います。

◇新入生説明会（１／１３）

山前中学校に入学予定の新入生とその保護者を対象に中学校入学説明会を行いました。中学校の様子をより知ってもらうために、授業参観や部活動見学、学校生活のきまりや学習についての説明を行いました。中学校への夢と希望を胸に、明るく元気に入學式を迎えられるよう、新入生の皆さんを心よりお待ちしております。



◇保育実習（１／１９）

家庭科の学習で、自分たちのこれまでの成長と家族や地域について学ぶ時間があります。幼児期の生活と遊び、触れ合う活動を通して、心身の発達や関わり方を身に付けるものです。地域にある幼稚園のご協力の下、事前に製作した「手づくりおもちゃ」を持参し、園児たちと一緒に遊びました。ある生徒は、在園当時お世話になった先生にお会いし、懐かしい会話も弾んでいました。かけっこやお絵かき、元気いっぱいの園児から数年前の自分を思い出し、家族から大切に育てられている感動を味わったことでしょう。



◇校内駅伝大会、応援ありがとうございました。

２学期の最終日（１２／２５）校内駅伝大会を実施しました。今回はハイトラ運動公園陸上競技場とその周辺に特設コースを設定し、各クラス対抗１０区間で行いました。保護者や地域の方々に走路の安全監視等のボランティアをお願いしたところ、



６名の保護者と運動会でもお世話になった元看護師の方が協力してくださいました。閉会后、

「今日は中学生とたくさん話ができて嬉しかったです。元気をもらい、ありがとうございました。」との言葉をいただきました。生徒たちの頑張る姿をたくさんの方々に応援していただいたこと、本当にありがとうございました。



◇学校給食週間（１／２４～３０）

学校給食の意義や役割への理解を深め、食に関する正しい知識と望ましい食習慣の形成を促すことを目的として、１９５０年文部科学省によって定められました。１月の献立表には、真岡市名産のいちごの提供や地産地消給食等が予定されています。学校別残量調査（第２給食センター６月と１１月）によると、本校の残量率は約１１～１２％で、中学校の平均値を上回っている状況です。インフルエンザ等が流行しやすいこの時期、好き嫌いをせずにバランスのよい食事を心がけましょう。ぜひ、ご家庭でも話題にしていきたい思います。



左は、山前中学校ホームページのＱＲコードです。できる限り、各種行事や日頃の生徒たちの様子を掲載していきますので、ぜひ、ご覧ください。お子様のことでお困りのことやご相談、またはうれしいお知らせがございましたら、遠慮なく学校までご連絡ください。基本的に、教頭（高田）が窓口となって対応させていただきます。山前中学校は、保護者の皆様や地域の皆様とともに将来を担う人材の育成に努めてまいります。